



# 学校だより

横浜市立朝比奈小学校

令和4年4月27日

第2号



「みんなの意見を『いいね』としたり、大切にしたりするとたくさんの意見が出ると思いました。」

校長 神田 敏之

4年生の学級開きで、「グループでできるだけたくさん考えを出し合う」（ブレインストーミングとも言います）という活動をしました。今回の課題は、新聞紙の使い道をできるだけ出すというものでした。

冒頭の言葉は、振り返りの項目で「どのようなことを大切にすると、よりたくさん考えを出し合うことができると思いますか」に書かれたものです。他にも次のようなことが書かれていました。

- ・わかり合うことを大切にすると、よりたくさん考えを出し合うことができました。
- ・否定しないでやると言いやすいから、考えが言いやすい。
- ・どんな意見でも受け入れる
- ・友達の話をよく聞く。人の意見を否定しない。
- ・何かにつなげて考える

その他に「グループでの話し合い活動で、あなたはどんな気持ちになりましたか。そんな気持ちになったのは、なぜですか」という振り返りには次のように書かれていました。

- ・うれしい気持ち。どうしてかという最初は思いつかなかったけど、やってみたらできてうれしい気持ちになったからです。
- ・楽しい気持ちになった。いろいろな意見が出て想像をたくさんしたりして、どんなのができるんだろうと楽しかった。
- ・楽しかった。想像しなかったことが出てきたから。
- ・出した意見をほめてくれた。「めっちゃいい考えだね」って言ってくれた。
- ・最初の人「こんなのどうかな？」と言って、こんな感じで話せばいいんだと安心した。

子どもたちの中には、新しい学年になり、ワクワクしているところと、新しいクラスや担任と出会う中で不安に思っているところもあります。このようなかわりを目的としたグループ活動を意図的に入れることにより、少しでも子どもの不安を解消できるようにと考えています。